

4. 教育普及事業

4. 1. ハイビジョンシステム

美術品の色や質感をより忠実に再現するハイビジョンを用い、所蔵品に関する静止画や動画番組等の美術情報を提供している。

4. 1. 1. ハイビジョン番組

オリジナル静止画(ホール、ギャラリーI)

1	富春館の世界一帆足家をめぐると作品一	10分
2	水に描かれた福田平八郎の世界	7分
3	祥雲齋に見いだされた竹の造形美	7分
4	日本画 高山辰雄の世界一その作品と歩み一	6分
5	抽象絵画への招待	9分
6	大分の美術・日本画	8分
7	大分の美術・洋画	8分
8	浜田知明一眼に見えぬ鉄格子の中で一	6分
9	田能村竹田『桃花流水図』を読む	7分
10	ふるさとの風景・大分	7分
11	四季の趣 江戸絵画に見る	7分
12	写実と装飾の間で一福田平八郎一	7分
13	加納光於 版画の世界	7分

オリジナル動画(ホール)

1	風光り水澄む郷・大分 高山辰雄画伯のふるさと	15分
2	1994 高山辰雄	30分
3	投華 密教に入る	15分
4	見えない鏡一洋画家・糸園和三郎の世界一	15分
5	竹をきわめる一生野祥雲齋一	15分
6	わが故郷・大分 日本画家 高山辰雄	19分

静止画(ホール、ギャラリーII)

ハイビジョン美術館「美術のたのしみ」		各6分	
1	ひとの顔	6	いきものの姿
2	ひとのかたち	7	ものがたり
3	人々の暮し	8	木と草花
4	踊るひと	9	幻想 ファンタジー
5	暮らしの中の静物	10	いろとかたちのリズム

エルミタージュ美術館 I

各 6 分

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 華麗なる美の殿堂 | 6 イタリア・ルネサンスの精華 |
| 2 バロックの巨匠 レンブラント | 7 ヴェネツィアのルネサンス |
| 3 レンブラント 肖像画の世界 | 8 自然をみつめて |
| 4 レンブラント 聖書の世界 | コローとバルビゾン派 |
| 5 ルネサンスの幕開け | 9 光と色彩の画家 モネ |
| | 10 印象派の人物画 |
| | ルノワールと仲間たち |

エルミタージュ美術館 II

各 6 分

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 1 フランドル絵画の黄金期-
ルーベンスと弟子たち | 6 近代絵画の父 セザンヌ |
| 2 フランスの古典 プッサンとロラン | 7 楽園を求めて-ゴッガンとゴッホ |
| 3 市民絵画の誕生-
17 世紀オランダ絵画 | 8 パリの世紀末-ナビ派 |
| 4 スペイン絵画の光と影 | 9 色彩への情熱-フォーブの画家 |
| 5 雅の極地-ロココ絵画 | 10 20 世紀の巨匠-ピカソ |

オルセー美術館 I

各 7 分

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 印象派の殿堂 オルセー美術館 | 6 動きへの探究 ドガと踊り子たち |
| 2 リアリズムの巨匠 クールベ | 7 ヴァン・ゴッホ 炎の生涯 |
| 3 大地への讃歌 ミレー | 8 20 世紀芸術への架け橋 |
| 4 セーヌの光に魅せられて モネ | ポンタヴェン派からナビ派へ |
| 5 光と大地の叙事詩 シスレーとピサロ | 9 20 世紀絵画の父 セザンヌ |

フィレンツェ・ルネサンス I

各 7~8 分

- 1 ルネサンスの光と影 花の都フィレンツェ
- 2 フィレンツェの大きな屋根 建築家ブルネレスキの創造
- 3 ルネサンスへの扉 洗礼堂をめぐるコンクール
- 4 革新の波 ジェットからマザッチオへ
- 5 ルネサンスの遺産 ウフィッツィ美術館 I
- 6 ボッティチェリの春 ウフィッツィ美術館 II
- 7 フィレンツェの花形画家 ボッティチェリ
- 8 魂を刻みつづけて ミケランジェロ

シカゴ美術館コレクション名作選 浮世絵 19世紀と20世紀の美術

1	浮世絵 春信・歌麿・写楽	9分
2	浮世絵 北斎・広重	8分
3	新しい自然の発見 ～ロマン派からバルビゾン派へ	10分
4	光の讃歌～フランス印象派の華	11分
5	光と闇から後期印象派の精髓	14分
6	20世紀美術の曙	15分
7	アメリカ美術のメッセージ	13分

日本美術の至宝 日本の巨匠たち

各9～12分

1	雪舟	2	狩野 永徳
3	長谷川 等伯	4	俵屋 宗達
5	尾形 光琳	6	池 大雅
7	与謝 蕪村	8	浦上 玉堂
9	円山 応挙	10	伊藤 若冲

4.1.2. ハイビジョンデータベース

タッチペンで所蔵品を検索でき、子どもから大人まで広く利用。作品のデータは、作家名・ジャンル・制作年代・出身地・おすすめ作品の5つのメニューから検索でき、作品の全図・拡大画像・作品解説・作家解説・用語解説などを画面上に呼び出すことができる。

4.1.3. 公開データベース数

709作品 洋画(油彩、水彩) 121/日本画 230/現代美術 60/文人画(豊後南画) 110/版画 99/工芸 39/彫刻 25/その他 25

4.1.4. ハイビジョン静止画工房

画像に文字情報や音声などを加えて編集し、番組を制作することができる。

4.2. ハイビジョンシアター(特別上映)

展覧会に関するVTR等の上映

時間:午後1時30分～(7月17日(月)、8月13日(日)の午前のみ、11時～)

場所:ハイビジョンホール

	開催日	内容(上映ソフト)	人数
1	4月30日(日)	ゴヤの生涯Ⅱ 革命と動乱に生きた天才画家 スペイン絵画の光と影	38
2	5月3日(水)	ゴヤ-魅惑のマハ 雅の極地-ロココ絵画 スペイン絵画の光と影 幻想-ファンタジー	28
3	6月11日(日)	わが故郷大分 日本画家 高山辰雄 写実と装飾の間で-福田平八郎- 大分の美術 日本画 ふるさとの風景 大分	23
4	7月17日(月)	午前 はじめて物語	51
		午後 キングコング対ゴジラ	72
5	8月13日(日)	午前 世界絵本箱 まんが偉人物語	55
		午後 キングコング対ゴジラ	91
6	9月3日(日)	クルマのできるまで くるま100年 日本を走る	81
7	10月8日(日)	壁画よみがえる 横山大観	31
8	11月12日(日)	同上	43
9	12月10日(日)	20世紀の巨人5 芸術とデザイン 大分の美術 洋画	26
10	1月14日(日)	ピカソ 若き日の天才画家 ゲルニカを味わう 20世紀美術の曙	56
11	2月11日(日)	ファン・アイク/ブリューゲル 不思議あそび いろとかたちのリズム	18
12	3月11日(日)	不思議あそび バロックの巨匠 レンブラント レンブラント 肖像画の世界 レンブラント 聖書の世界 いろとかたちのリズム	125
		計	197

4.3. 夏休み子供名作上映会 ディズニー名作クラシックス「白雪姫」

ディズニーの協力によるDVDの全国巡回の上映会。

時間:午前11時～、午後1時30分～

場所:ハイビジョンホール

	開催日	内容(上映ソフト)	人数
1	8月19日(土) 20日(日)	白雪姫	355

4.4. 芸術・文化に親しむ講座

ハイビジョンホール等の利用を進める中で、市民の生涯学習の場として、「芸術・文化に親しむ講座」を開講した。

	講座名	期日・場所	内容	人数
1	遺跡	5月20日(水) ハイビジョンホール	上野遺跡群について 文化財課 佐藤道文氏	30
2	美術基礎	8月9日(水) 8月10日(木) 8月11日(金)	デッサン実技 県美術協会副会長 小川善規氏	15 10 9
3	映像とシナリオのあいだ	8月27日(日) ハイビジョンホール	シンポジウムと映画上映 映画評論家寺脇研氏ほかシナリオ作家3名	41
4	自然	10月28日(土) ハイビジョンホール	大分生物談話会 会長 佐藤真一氏	52
5	音楽①	11月11日(土) ハイビジョンホール	笙の演奏と講話 藤井絵里氏	39
6	音楽②	12月2日(土) ハイビジョンホール	ギターとフルートの演奏と講話 竹内竜次氏・石井暁子氏	45

4.5. 実技講座

広く美術・芸術に親しむ場として、高い技術を持った地域の専門家の指導による実技講座を開講した。

	講座名	期日・場所	内容	人数
1	水墨画入門編	7月27日(木)研修室	水墨画実技 県水墨画協会会長詫間夢鳳氏	34
2	水墨画入門編	7月28日(金)研修室	水墨画実技 県水墨画協会会長詫間夢鳳氏	32
3	水墨画初級編	10月12日(木)研修室	水墨画実技 県水墨画協会会長詫間夢鳳氏	24
4	水墨画初級編	10月13日(金)研修室	水墨画実技 県水墨画協会会長詫間夢鳳氏	24

4.6. アートカレッジ

	開催日	講義内容	展覧会解説	人数
1	6月29日(木)	古代美術 講師:宗像健一顧問 場所:ハイビジョンホール	日本画二人展×2	36
2	7月20日(木)		ボックスアート	30
3	8月24日(木)		アートワンダーランド	30
4	9月28日(木)		常設展示自由観覧	28
5	10月11日(木)		日本画100年のきらめき	27
6	12月7日(木)		佐藤敬展	22
1	6月23日(金)	17世紀の美術 講師:宗像健一顧問 場所:ハイビジョンホール	日本画二人展×2	53
2	7月21日(金)		ボックスアート	49
3	8月25日(金)		アートワンダーランド	52
4	9月22日(金)		常設展示自由観覧	48
5	10月27日(金)		日本画100年のきらめき	48
6	12月1日(金)		佐藤敬展	47

4. 7. 美術館で音楽会

市民に発表の場を提供し、応募者に演奏の機会を与えた。

	開催日	出演者	内容	人数
1	7月15日(土)	高野一男	クラシックギター	のべ84
2	7月22日(土)	神崎知里	クリスタルボウル	39
		佐保兆基	カンツォーネ	42
3	7月29日(土)	賀来智子	電子ピアノ弾き語り	のべ104
4	8月12日(土)	村田トリオ	ジャズ	のべ109
5	8月19日(土)	Duo Bulan	電子ピアノとサクソ	のべ116
6	8月26日(土)	奏リコーダーアンサンブル	リコーダー	のべ159

4. 8. 子ども講座

「たのしんで・みて・まなぶ」というキャッチフレーズにそって、児童・生徒を対象に創作・鑑賞の場を提供した。

4. 8. 1. GW子ども講座

時間:午後1時30分～3時30分

場所:美術館、チャイルドハウス他

	講座名	開催日	内容	人数
1	こいのぼりをつくろう	5月3日 (全1回)	・展覧会鑑賞後、大きなキャンバスに共同でこいのぼりを描いた。 会場:チャイルドハウス、展示室他 講師:美術館職員、美術館ボランティア	子ども 5 保護者 4 計 9
2	タイムトンネルをつくろう	5月4日 (全1回)	・展覧会観賞後、サマー企画会場の入り口を飾るタイムトンネルの壁面を共同で制作した。 会場:チャイルドハウス、展示室他 講師:美術館職員、美術館ボランティア	子ども 11 保護者 9 計 20
3	未来の乗り物をつくろう	5月5日 (全1回)	・展覧会観賞後、ペットボトルを利用して未来の乗り物を作成した。 会場:チャイルドハウス、展示室他 講師:美術館職員、美術館ボランティア	子ども 18 保護者 15 計 33
計				62

4. 8. 2. 夏休み子ども講座

時間:午前10時30分～午後3時

場所:チャイルドハウス、研修室他

	講座名	開催日	内容	人数
1	オリジナルライトをつくろう	7月25、26日 (全2回)	・展覧会観賞後、風船に石膏テープを貼り付けてランプシェードを作り、オリジナルライト制作を行った。 会場:チャイルドハウス、研修室他 講師:小野孝樹(大分高校講師)、美術館職員、美術館ボランティア	子ども 50 保護者 32 計 82
2	ミラーボックスをつくろう	8月1、2、3、4、5、7日(全12回)	・展覧会観賞後、各自が厚紙で制作し色紙やペンで飾りを付けた箱の両面に鏡を貼り、ミラーボックスを制作した。 会場:研修室、チャイルドハウス他 講師:美術館職員、美術館ボランティア	子ども 442 保護者 281 計 723
計				805

4.8.3. ハイビジョン紙芝居と親子美術教室

ボランティアとの協働によるハイビジョン紙芝居

時間: 午後1時15分～30分

場所: ハイビジョンホール

	開催日	内容	人数	ボランティア
1	7月8日(土)	福田平八郎 (オリジナル)	40	6
2	7月22日(土)	上野の森の青い鳥 (オリジナル)	38	5
3	8月12日(土)		31	4
4	8月26日(土)		46	5
5	9月2日(土)		28	6
計			183	26

ボランティアとの協働による親子美術教室

時間: 午後1時30分～3時

場所: 常設・企画展示室(1のみ常設展示室)

	開催日	内容	人数	ボランティア
1	7月8日(土)	ワンダーランド展鑑賞	40	6
2	7月22日(土)	ワンダーランド展、ボックスアート展鑑賞	38	4
3	8月12日(土)		31	4
4	8月26日(土)		46	5
5	9月2日(土)		28	3
計			183	22

4.9. 出前鑑賞教室

所蔵作品鑑賞の機会をより多く提供するために市内小中学校等において「出前鑑賞教室」を実施した。

実施コース

Aコース わが国を代表する福田平八郎、高山辰雄について知る (小学生向き)

ねらい 大分市出身の福田平八郎、高山辰雄について知り、その作品のよさや美しさを味わう。

内容 ・大分市美術館ボランティア「こもれ美」による紙芝居「福田平八郎」鑑賞
・福田、高山の作品鑑賞
・日本画の用具、材料について知る

Bコース わが国を代表する福田平八郎、高山辰雄について知る (中学生向き)

ねらい 大分市出身の福田平八郎、高山辰雄について知り、その作品のよさや美しさを味わう。

内容 ・福田、高山の作品鑑賞
・日本画の用具、材料について知る

Cコース 豊後南画の創始者、田能村竹田について知る

ねらい 田能村竹田について知り、その作品のよさや美しさを学ぶ。

内容 ・大分市美術館ボランティア「こもれ美」による紙芝居「田能村竹田」
・豊後南画についてのはなし
・竹田の作品(掛軸)の鑑賞

Dコース いろいろに描かれた動物たちを見る

ねらい 様々なジャンルの、動物作品のおもしろさを味わう。

内容 ・動物をテーマとした日本画・油絵・彫刻・掛軸等の鑑賞
・それぞれの作品について、作者、技法、時代背景などを知る。

Eコース	いろいろな人物表現を見る
ねらい	様々なジャンルの作品の人物表現を味わう。
内容	・人物をテーマとした日本画・洋画・版画等の鑑賞 ・それぞれの作品について作者、技法、時代背景などを知る。

Fコース	水墨画にチャレンジ
ねらい	墨で絵を描くことで、水墨画の表現のおもしろさや美しさを学ぶ。
内容	・釘宮對宕(大分県出身)の作品鑑賞 ・実技(習字道具が必要)

実施状況

	開催日	会場・学年	人数	コース
1	6月20日(火)	東植田小学校6年生	115	A
2	6月27日(火)	明野北小学校5年生	140	道の入った絵
3	6月28日(水)	中島小学校4年生	65	A
4	7月19日(水)	植田小学校6年生	70	F
5	9月10日(日)	大分西中学校親子PTA	51	F
6	9月26日(火)	戸次小学校6年生	145	F
7	10月24日(火)	明野東小学校6年生	65	F
8	10月31日(火)	明野西小学校5年生	93	F
9	11月21日(火)	日岡小学校5年生	83	A
10	12月5日(火)	東植田小学校5年	92	F
11	1月23日(火)	竹中中学校全校	25	B

4.10. 職場体験

学校からの要請に応え、監視体験、学芸員体験など職場体験の場を提供した。

	開催日	学校名	人数
1	7月11日(火)	王子中学校(調べ学習)	15
2	7月11日~13日	大分商業高校	8
3	7月14日(金)	植田南中学校	4
4	8月23日(水)	原川中学校	6
5	8月24日~25日	滝尾中学校	8
6	8月30日~9月1日	鶴崎工業高校	10
7	9月14日(木)	明野中学校・南大分中学校	12
8	9月20日(水)	判田中学校	8
9	3月7日(水)	碩田中学校	8

4.11. ボランティア研修講座

大分市美術館では、積極的に美術教育普及活動の推進を計るため、市民による「美術館ボランティア」を設置している。本講座は、本館で活躍中の美術館ボランティアを対象に知識、技能をより高めるとともに、ボランティア相互の交流を目指したものである。

研修期間：平成17年4月28日(木)～平成18年3月16日(木)

時間：午後1時30分～3時30分

場所：ハイビジョンホール(1・7・9は研修室、8は展示室)

	開催日	内容	講師	人数
1	4月28日(木)	総会		ボランティア 登録数：101
2	5月19日(木)	講話「現代美術の原点 マルセル・デュシャン」	美術館職員	
3	6月16日(木)	企画展・常設展レクチャー	美術館職員	
4	8月9日(火)	講話「ロシア・アヴァンギャルドと抽象絵画のはじまり」	美術館職員	
5	10月20日(木)	講演「東西南北こぼれ話・文章の書き方について」	南里 俊策 氏	
6	11月22日(火)	講話「リアリズムから印象派へ」	美術館職員	
7	12月22日(木)	「掛け軸について」講話と実演	橋本 好生 氏	
8	2月23日(木)	ギャラリートーク(常設展を中心に)	ギャラリートークグループ	
9	3月16日(木)	講話・意見交換会	美術館職員	

4.12. ボランティア活動

大分市美術館ボランティアは、学習ボランティアであり施設ボランティアである。美術館という施設において来館者（学習者）に対して、資料、解説（ギャラリートーク）、ワークショップ、広報の4つのグループに分かれ、下記のような活動を行った。

（1）資料グループの活動

活動日 合同活動日 毎月第4水曜日午前10時～12時
個人活動日 毎週水曜日、金曜日午前10時～12時
原則月3回

活動内容 ・新聞記事スクラップの整理 ・作家別資料ファイルの整理
・図書の整理 ・パンフレット・チラシの整理 ・その他

（2）解説（ギャラリートーク）グループの活動

学習会 毎週火曜日午後1時30分～3時30分
ギャラリートーク

第2、第4土曜日午後1時30分～2時30分

団体対応 美術館からの要請にもとづき常設展示室の解説を中心に協力した。小学校、中学校、その他、市の公募による子ども講座受講者の団体等に対応した。

（3）ワークショップグループの活動

学習会 毎週月曜日午前10時～12時
ハイビジョン紙芝居

サマー企画に合わせ、新作「上野の森の青い鳥」制作。その他、団体の希望に合わせ、随時いろいろな番組を上演した。

GW、夏休み子ども講座の講師、助手

造形活動の助手等として子どもたちへの指導や補助を行った。

（4）広報グループの活動

学習会 毎週木曜日午前10時30分～12時
広報紙の発行

- ・2006. 7月発行 定期紙 21号
- ・2006. 11月発行 定期紙 22号
- ・2007. 3月発行 定期紙 23号

特別号「佐藤敬によせて」の発行

- ・2007. 3月発行

4.13. 博物館実習

実習生	3名
期間	平成18年8月18日(金)～8月28日(月) 午前10時～午後5時
内容	1日目 事務連絡、自主研修について、文化財の保存について 2日目 文化財の保存について、自主研修 3日目 豊後南画(近世)について 4日目 展示替え見学、自主研修 5日目 日本画(近現代)についてI 6日目 特別展「ボックスアート」について 7日目 教育普及について、アートカレッジ聴講 8日目 日本画(近現代)についてII、アートカレッジ聴講 9日目 文化財の保存について、親子美術教室参加 10日目 ハイビジョンシアター鑑賞、芸術・文化に親しむ講座聴講 11日目 竹工芸について、まとめ

4.14. 各種刊行物

美術館活動への参加、理解をより促進するため、当館の展示、調査・研究、教育普及等の活動に伴う、図録、ワークシート、年報、ニュース等の刊行物を発行した。

(1) 展覧会関連

名 称	規格	頁数
日本画二人展×2 カタログ	A4	30
佐藤敬展 カタログ	A4	38
アートワンダーランド2006 ワークシート	A4	4
アートワンダーランド2006 切り抜きワークシート1	A4	1
アートワンダーランド2006 切り抜きワークシート2	A4	1
磯崎新の最近作 リーフレット	A4	4
第41回大分市美術展覧会 リーフレット	A4	6

(2) 定期刊行物等

名 称	規格	頁数
平成17年度 大分市美術館年報	PDF ファイル	69
大分市美術館ニュース Vol16	A4	4
大分市美術館ニュース Vol17	A4	4
大分市美術館ニュース Vol18	A4	4

5. 資料収集事業

5.1. 美術品等収集事業

ジャンル別収集美術品等点数(平成19年3月31日現在)

	ジャンル	購入	寄贈	合計	寄託
1	日本画	274 (18)	146 (8)	420 (26)	24 (15)
2	洋画	189 (15)	86 (5)	275 (20)	5 (1)
3	彫刻	140	7	147	1
4	工芸	41	21	62	2 (1)
5	書	31	24	55	1
6	写真	68	11	79	0
7	版画	692	64 (14)	756 (14)	2
8	水彩	5	3	8	1 (1)
9	素描	19 (1)	1	20 (1)	0
10	デザイン	0	0	0	0
11	資料	0	10 (2)	10 (2)	1
12	その他	34	11	45	0
	合計	1493 (34)	384 (29)	1877 (63)	37 (18)

() 内は18年度収集点数

平成18年度収集作品

■日本画

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(cm)	備考
1	帆足 杏雨	清溪書屋図	1829年	紙本墨画淡彩	109.2×38.5	購入
2	帆足 杏雨	梅溪暁艤図	1834年	紙本墨画淡彩	158.5×45.0	購入
3	帆足 杏雨	浅絳山水図	1835年	絹本墨画淡彩	123.0×50.5	購入
4	帆足 杏雨	設色花鳥図	1841年	絹本墨画着色	115.8×35.5	購入
5	帆足 杏雨	南山松柏図	1851年	絹本墨画淡彩	130.2×50.4	購入
6	淵野 真斎	寿老人図	1822年	紙本淡彩	114.2×54.4	購入
7	幸松 春浦	山水図屏風	1924年	紙本金地着色	156.5×172.8	購入
8	梶山 九江	松林山水図	1885年	絹本墨画淡彩	172.0×85.0	購入
9	加納 雨篷	淡彩山水図	1925年	絹本墨画淡彩	155.8×36.2	購入
10	宮崎 喜恵	磨崖の佛さん	1999年	画布着色	160.5×110.5	購入
11	鈴木 忠実	飛翔	1993年	紙本着色	162.1×262.0	購入
12	藤田 嗣治	佐藤敬、美子	1944年頃	紙本淡彩	18.5×21.5	購入
13	帆足 杏雨	山水図	1865年	絹本墨画淡彩・絹本墨画	各173.0×52.0	購入
14	帆足 杏雨	秋晴晩歩図	1832年	紙本墨画淡彩	50.0×41.4	購入
15	福田平八郎	紅葉	1950年頃	絹本着色	50.0×67.4	購入
16	幸松 春浦	牧童吹笛図	不詳	絹本着色	84.8×99.8	購入
17	幸松 春浦	深山雲烟図	不詳	絹本墨画	84.5×99.8	購入
18	首藤 詔子	秋日	1983年	紙本着色	162.0×130.3	購入
19	帆足 杏雨	風雨渡航図	1845年	紙本墨画淡彩	147.8×40.5	寄贈
20	秦 米陽	観音図	1917年	絹本着色	122.5×33.8	寄贈
21	首藤 雨郊	幽居不知門外事	1938年	絹本墨画	129.0×34.2	寄贈
22	釘宮 對宕	雲水図	不詳	紙本墨画	74.0×47.0	寄贈
23	紙谷 義久	雨季 7月	1986年	紙本着色	145.5×145.5	寄贈
24	朝倉美彌子	燈光	2002年	紙本着色	175.0×210.0	寄贈
25	高倉 観崖	夏景山水図	不詳	絹本着色	128.5×42.0	寄贈
26	上野 未央	〇5創(いのち) -III	2005年	紙本着色	181.6×227.3	寄贈

■洋画

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(cm)	備考
27	佐藤 敬	制作	1936年	油彩、キャンバス	197.0×265.0	購入
28	佐藤 敬	唄土	1937年頃	油彩、キャンバス	20.0×15.0	購入
29	佐藤 敬	安陸戦跡	1941年	油彩、キャンバス	63.5×89.5	購入
30	佐藤 敬	肖像A	1946年	油彩、キャンバス	73.0×53.0	購入
31	佐藤 敬	裸婦	1947年	油彩、キャンバス	65.0×90.0	購入
32	佐藤 敬	浴場	1951年	油彩、キャンバス	130.0×160.0	購入
33	佐藤 敬	遙かなる時間	1978年	グワッシュ、墨、和紙	51.0×33.0	購入
34	佐藤 敬	眞弓	1947年頃	油彩、キャンバス	40.0×31.0	購入
35	飯尾 寿夫	俺はドラゴン(1)	1998年	油彩、キャンバス	162.0×227.0	購入
36	佐藤敬	花輪	1948年	油彩、キャンバス	70.0×52.0	購入
37	佐藤敬	裸婦	1952年	油彩、キャンバス	73.0×91.0	購入
38	佐藤敬	震	1961年	油彩、キャンバス	92.0×73.0	購入
39	佐藤敬	Gouache' 73	1973年	グワッシュ、紙	24.0×31.5	購入
40	佐藤敬	朝	1975年	油彩、キャンバス	60.0×73.0	購入
41	佐藤敬	墨彩	1978年	墨、グワッシュ、紙	24.0×33.0	購入
42	飯尾 寿夫	木霊	2002年	油彩、キャンバス	130.0×130.0	寄贈
43	熊井 惇	楽暫閑	1948年	油彩、キャンバス	91.0×116.7	寄贈
44	熊井 惇	扇持つ少女	1951年	油彩、キャンバス	116.7×91.0	寄贈
45	荒金 透	崇高	1969年	油彩、キャンバス	65.0×65.0	寄贈
46	宮崎 勇次郎	エンドレスパラダイス	2005年	アクリル、キャンバス	91.5×466.0	寄贈

■版画

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	サイズ(cm)	備考
47	高山 辰雄	玄乃玄 1	2006年	リトグラフ	各55.5×37.0	寄贈
48	高山 辰雄	玄乃玄 2	2006年	リトグラフ	各55.5×37.0	寄贈
49	高山 辰雄	玄乃玄 3	2006年	リトグラフ	各55.5×37.0	寄贈
50	高山 辰雄	玄乃玄 4	2006年	リトグラフ	各55.5×37.0	寄贈
51	高山 辰雄	玄乃玄 5	2006年	リトグラフ	各55.5×37.0	寄贈
52	高山 辰雄	玄乃玄 6	2006年	リトグラフ	各55.5×37.0	寄贈
53	高山 辰雄	玄乃玄 7	2006年	リトグラフ	各55.5×37.0	寄贈
54	高山 辰雄	玄乃玄 8	2006年	リトグラフ	各55.5×37.0	寄贈
55	高山 辰雄	玄乃玄 9	2006年	リトグラフ	各37.0×55.5	寄贈
56	高山 辰雄	玄乃玄 10	2006年	リトグラフ	各37.0×55.5	寄贈
57	高山 辰雄	玄乃玄 11	2006年	リトグラフ	各37.0×55.5	寄贈
58	高山 辰雄	玄乃玄 12	2006年	リトグラフ	各37.0×55.5	寄贈
59	高山 辰雄	玄乃玄 13	2006年	リトグラフ	各37.0×55.5	寄贈
60	高山 辰雄	玄乃玄 14	2006年	リトグラフ	各55.5×37.0	寄贈

■素描

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(cm)	備考
61	福田平八郎	日本娘の顔	1910年代頃	紙、鉛筆、パステル	22.1×14.4	購入

■資料

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(cm)	備考
62	佐藤 敬	遙かなる時間	1980年	シルクスクリーン	49.0×32.0	寄贈
63	佐藤 敬	ノートルダム	1974年	水彩、マジック	27.0×24.0	寄贈

5.2. 平成18年度作品貸出実績

No.	作家名	作品名	展覧会名
			会場：会期
1	不詳	張良	平成17年度企画展「おはなしの絵—物語と絵解き—」 大分県立歴史博物館 平成17年7月5日（火）～平成17年9月19日（月）
2	田能村竹田 田能村竹田 田能村竹田 田能村竹田	暗香疎影図 富士図 桃花流水図 月下芦雁図	特別展覧会「竜馬の翔けた時代」 京都国立博物館 平成17年7月16日（土）～8月28日（日）
3	田能村竹田	花卉図 他62点	「文人の夢・田能村竹田の世界」展 静岡県立美術館 平成17年9月30日（金）～11月6日（日） ※大分市美術館との交換展
4	帆足杏雨	淡彩山水図	特別展「南画の里竹田、文人書画展」 竹田市立歴史資料館 平成17年10月29日（土）～11月20日（日）
5	宇治山哲平 宇治山哲平	爽 樹No.12	宇治山哲平展 東京都庭園美術館 平成18年2月4日（土）～4月9日（日）
6	鬮嘸	バタフライ	鬮嘸展 福井県立美術館 平成18年3月1日（水）～3月30日（木）
7	吉村益信 吉村益信	銀座の吉村益信 と進駐軍 銀座の吉村益信	「東京—ベルリン／ベルリン—東京」展 森美術館 平成18年1月28日（土）～5月7日（日） ベルリン新国立美術館 6月7日（水）～10月3日（火）
	合計	のべ73点	7展覧会／8会場

5.3. 図書

4,561冊（平成19年3月31日現在）

5.4. 映像資料

- | | |
|--------------------------|--------------|
| (1) 高山辰雄 | (26分) VHS |
| (2) 日本の巨匠シリーズ 日本画家 中島 千波 | (26分) VHS |
| (3) 版画の技法と表現 木版画 | (23分23秒) VHS |
| (4) ネオ・ダダビデオ R1 | (70分26秒) D2 |
| (5) ネオ・ダダビデオ R2 | (71分1秒) D2 |
| (6) ネオ・ダダ展イベントビデオ | (44分30秒) D2 |
| (7) 世界・美の旅14 ゴヤ | (30分) VHS |
| (8) 世界・美の旅10 ピカソ | (30分) VHS |

6. 管理運営

6. 1. 職員数

年度別推移

	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
美術館美術振興課								16 (1)
美術館管理課	7	7	7	7	6	7(1)	7(1)	-
アートプラザ	8(3)	7(3)	7(3)	7(3)	7(4)	7(4)	7(4)	7 (4)
美術館学芸課	9	11	11	11	11	10	10	-
計	24(3)	25(3)	25(3)	25(3)	24(4)	24(5)	24 (5)	23 (5)

(平成18年4月1日現在) ()は非常勤嘱託職員内数

美術館管理課及び美術館学芸課は平成10年12月1日設置。平成19年4月1日から機構改革により1課3班(グループ)・美術館美術振興課とした。

平成18年度

職名	次長	課長	課長補佐、主幹	係長、主査	主任	指導主事	嘱託	合計
館長・課長・顧問	1	1					1	3
総務担当班			1	1	2			4
学芸担当班			1		4			5
広報普及担当班				1	1	2		4
アートプラザ			1	2			4	7

6. 2. 事務分掌

課	班(グループ)	事務分掌
美術館美術振興課	総務担当班	(1) 美術館の施設及び設備の維持管理並びに使用許可に関すること。
	学芸担当班	(1) 美術品及び美術に関する資料(以下「美術品等」という。)の収集、保管及び展示に関すること。 (2) 美術に関する専門的な調査及び研究に関すること。 (3) 寄託及び寄贈に係る美術品等の選定に関すること。 (4) 美術に関する案内書、解説書、目録等の刊行に関すること。 (5) 美術に関する展覧会、講演会、研究会等の開催及び奨励に関すること。
	広報普及担当班	(6) 他の美術館等との連絡、協力、情報の交換及び美術品等の相互貸借等に関すること。 (7) 美術の教育及び普及に関すること。
	アートプラザ	(1) アートプラザの施設及び設備の維持管理並びに使用に関すること。 (2) 利用者に対する指導及び助言に関すること。 (3) 磯崎新建築資料等の保管及び展示に関すること。

6.3. 利用状況

(1) 利用者内訳

年度	展覧会			研修室	フリーゾーン						美術館 展示施設等の 利用者の合計 (G)= A+B+F	レスト ラン (H)	美術館 施設利用 者総計 (I)= G+H	チャイルド ハウス (J)	美術館 出前教室 (K)	美術館 全体の利 用者再 計 (L)=I +J+K		
	常設 展	特別 展	小計 (A)		ハイビジョンホール				ミュー ジウム ショップ (D)	その他 (図書 コーナー、 ティール ラウン ジ等) (E)							フリー ゾーン 中計 (F)=C+ D+E	
				利用者 (B)	館事業 講座	特別展 関連講 座	その他	小計 (C)										
10	45,226	43,556	88,782	263					4,337		4,337	93,382	10,027	103,409			103,409	
11	77,837	79,900	157,737	5,085	1,439				1,439	11,048		12,487	175,309	32,040	207,349	143	587	208,079
12	66,956	81,684	148,640	3,532	1,982	257	1,600	3,839	10,430		14,269	166,441	23,672	190,113	120	791	191,024	
13	49,964	67,206	117,170	6,806	1,621	269	2,000	3,890	8,632		12,522	136,498	21,120	157,618	194	1,633	159,445	
14	33,226	86,488	119,714	5,936	1,563	241	2,000	3,804	4,378		8,182	133,832	14,861	148,693	1,465	1,188	151,346	
15	40,774	70,660	111,434	8,073	2,026	17,043	933	20,002	10,421		30,423	149,930	8,421	158,351	1,078	1,566	160,995	
16	33,492	29,705	63,197	7,885	5,056	561	2,209	7,826	3,981	14,121	25,928	97,010	43,198	140,208	1,020	1,269	142,497	
17	35,594	32,218	67,812	8,116	5,822	1,848	1,881	9,551	6,006	23,779	39,336	115,264	41,760	157,024	414	566	158,004	
18	41,965	56,163	98,128	10,359	4,577	1,375	2,420	8,372	8,391	33,541	50,304	158,791	46,398	205,189	413	800	206,402	
累計	425,034	547,580	972,614	56,055	24,086	21,594	13,043	58,723	67,624	71,441	197,788	1,226,457	241,497	1,467,954	4,847	8,400	1,481,201	

(2) 企画展(特別展)観覧者

展覧会名	開催期間	日数	観覧者	一日平均
日本画二人展×2	平成18年5月16日～7月9日	50	5,182	104
プラモデルパッケージと戦後の日本文化	平成18年7月15日～9月4日	47	16,708	355
日本画100年のきらめき	平成18年10月6日～11月19日	40	10,209	255
佐藤敬展	平成18年12月1日～19年2月5日	52	5,245	101
エッシャーの不思議な世界	平成19年2月17日～3月25日	33	18,819	570

(3) 年度別展覧会開催日数

年度	10	11	12	13	14	15	16	17	18	累計
常設展	37	307	300	309	300	306	304	301	314	2,478
特別展	30	247	242	267	247	251	160	191	222	1,857

6. 4. 建築設備概要

建物概要	所在地	大分市大字上野 865 番地
	設計	内井昭蔵建築設計事務所
	監理	大分市土木建築部建築課、内井昭蔵建築設計事務所
	施工	建築: 清水建設・佐伯建設特定建設工事共同企業体 電気: 東芝プラント建設・大徳電業特定建設工事共同企業体 空調: ダイダン・但馬設備工業特定建設工事共同企業体 給排水衛生: 富士輝工業株式会社 昇降機: 株式会社東芝 都市ガス: 大分瓦斯株式会社
	工事期間	平成 8 年 12 月 18 日～平成 10 年 9 月 30 日
	総事業費	7, 090, 129 千円
建築概要	敷地面積	129, 837 m ² (上野丘公園全体)
	建築面積	美術館 6, 570. 65 m ² 屋外便所 52. 86 m ² 計 6, 623. 51 m ²
	延床面積	美術館 9, 036. 48 m ² 屋外便所 48. 52 m ² 計 9, 085. 00 m ²
	構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造地上 2 階建
	屋根	外断熱アスファルト防水押えコンクリート、鉛破覆銅板立ハゼ葺・一部瓦棒葺・アルミダイキャスト
	外壁	珪藻土搔落し、洗い出し、金ゴテ押え、鉛破覆銅板平葺・菱葺、せつ器質タイル張、アルミダイキャスト、アルミ押出リブパネル、諫早石ソフビシヤン
電気設備	電力引込	3 相 3 線 6.6KV 60HZ 1 回線受電地中引込
	受変電	屋内キュービクル式受配電盤 設備受量 1800KVA
	非常用	発電機 1 台 ガスタービン 375KVA 出力 610PS 蓄電池(非常照明用)1 組 無停電電源装置 1 式
弱雷設備	設備内容	電話設備、放送設備、インターホン、難聴者設備(フラットループアンテナ)、盲人誘導装置(コントロールボックス、スピーカー6)、電気時計装置、ローカルアンプワゴン、研修室 AV 装置(ビデオプロ)ジェクター、電動昇降スクリーンほか)
空調設備	熱電	直焚吸収冷温水機 2 空冷スクリュウヒートポンプチラー1 冷却塔 2
	空調機	4 管式 AHU 単一ダクト方式(24 時間系統)、2 管式 AHU 単一ダクト方式(一般系統)、酸アルカリ除去、フィルター装置、パネルヒーターパッケージ型空調機
	換気	給気送風機、排気送風機、空調換気扇、オゾン脱臭機
給排水	給水	圧力方式(一部直接給水)
衛生設備	排水	構内: 分流方式 構外: 合流方式(公共下水道)

昇降機 乗用エレベータ 油圧 2 段速度制御方式 車椅子仕様 定員 13 名／1 基、
油温油圧補償制御方式 車椅子仕様 定員 11 名／2 基
荷物用エレベータ 油圧 2 段速度制御方式 積載量 2,500kg／1 基

テーブルリフター リフト 1.58m テーブル 1.5m × 3m 荷重 3,000kg／2 基

6.5. フロア別面積

建築面積（単位：㎡）

美術館	外便所棟	合計
6,570.65	52.86	6,623.51

延床面積（単位：㎡）

企画展示棟	常設展示棟	合計	屋外便所棟	総計
5,841.93	3,194.55	9,036.48	48.52	9,085.00

部門別面積

部門	面積（単位：㎡）	構成比率	室名	面積（単位：㎡）
展示部門	2,097.81	23.2	企画展示室1	428.88
			企画展示室2	429.25
			常設展示室1	495.45
			常設展示室2	237.24
			常設展示室3	195.74
			常設展示室4	79.72
			展示ロビーほか	231.53
教育普及部門	494.68	5.5	ハイビジョンホール	120.68
			ハイビジョンブース	34.88
			ハイビジョン静止画工房	18.24
			研修室	169.94
			図書コーナー	101.77
			ボランティア室	49.17
サービス部門	2,085.96	23.1	ミュージアムショップ	126.1
			エントランスホール	299.94
			レストラン	322.84
			救護室	8.61
			授乳室	19.08
			ティーラウンジ・ロビー他	1309.36
収蔵部門	1,410.13	15.6	収蔵庫1	320.05
			収蔵庫2	229.45
			収蔵庫3	180.66
			収蔵庫4	109.21
			荷解室1・2、荷卸室ほか	570.76
管理部門	593.30	6.6	館長室	32.18
			事務学芸員室	242.93
			会議室1・2	110.79
			中央監視室	54.01
			応接室ほか	153.39
その他	2,354.63	26.0	機械室関係	944.92
			廊下・階段・ELV	897.27
			倉庫・WC等	512.44
合計	9,036.48	100.0		

6.6. 決算

(単位:千円)

項目	年度	平成18年度	
		美術館	アートプラザ
人件費		135,926 (職員16名分 ※嘱託1名分含む)	39,926 (職員7名分 ※嘱託4名分含む)
管理費	委託料	117,905	36,368
	光熱水費	53,146	15,480
	その他	28,715	2,444
	小計	199,766	54,292
人件費+管理費		335,692	94,218
事業費	展覧会事業	60,528	
	教育普及事業	10,033	
	資料関係費	49,850	
		0	
	小計	120,411	
合計		456,103	94,218
総計			550,321

6.7. 利用案内

利用時間・料金

開館時間 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）。但し、毎月第1月曜日は開館しその翌日の火曜日が休館。年末年始（12月28日～1月4日）。

観覧料 常設展

区分	個人	団体（20人以上）
一般	300円	250円
高・大生	200円	150円

特別展

特別展料金はその都度決定する。

施設使用料

室名	使用料
研修室	1時間につき 1,050円

注 冷暖房期間中は、上表により算定した使用料の4割に相当する額（冷暖房使用料）を加算する。

交通案内

バス JR大分駅から大分バス 大分市美術館・駅裏循環 [大分市美術館] 下車
 タクシー JR大分駅から約10分
 車 大分自動車道/大分I.C. から約10分

6. 8. 条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206181.html

6. 9. 条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206191.html

7. アートプラザ

7. 1. 運営方針

ゆとりと豊かさがある生涯学習生活をめざしていく中で、精神的なうるおいと安らぎのある市民生活を実現するため、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として運営していく。そのために、市民のニーズと活用レベルに応じた対応や、気軽に活用できるためのシステムづくりに力を入れている。さらに、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを紹介していく。

7. 2. 施設概要

(1) 沿革

昭和 41(1966)年	5月	大分県立大分図書館(磯崎新氏設計)として竣工
昭和 43(1968)年	4月	建築年鑑賞受賞
平成 6(1994)年	8月	大分県立大分図書館新築移転のため閉館
平成 7(1995)年	4月	大分市が無償貸与を受ける
平成 7(1995)年	11月	整備工事設計委託契約締結(磯崎新氏設計)
平成 8(1996)年	9月	整備工事契約締結
平成 9(1997)年	9月	アートプラザ条例制定
平成 9(1997)年	10月	アートプラザ竣工
平成 10(1998)年	2月	アートプラザ開館

(2) 概要

敷地面積	3,686.7 m ²	建築面積	1,599.945 m ²
延床面積	4,081.551 m ²	構造	鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階

7. 3. 業務内容

(1) 貸館業務

市民ギャラリーA・B(1F)

主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。また、A・Bを同時使用することもできる。

アートホール(2F)

文化・芸術関係団体の展示会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。

研修室(2F)

芸術・文化に関する講座や、一般の会議、研修会にも利用できる。

実技室(2F)

全紙が充分広げられる作業机・版画制作に必要なプレス機・イーゼル・水道設備も整

っている。油絵・日本画・書道・工芸等々、各種制作活動や実技研修に利用できる。

(2) 磯崎新建築資料展示業務 (3F・磯崎新建築展示室)

大分市出身の磯崎新は日本が世界に誇る建築家であり、グローバルに活躍している。彼はその前衛的な作品によってのみならず、建築家としては異例な質と量の著書を通じて、世界の建築思潮に大きな影響を与えてきた。

磯崎建築の初期の傑作である当館(旧大分県立大分図書館)の本展示は、彼の作品・言説両面にわたる巨大な足跡の記録である。

特集1

磯崎新の“○△□”を探そう—大分から世界へ
平成18年2月7日(火)～平成19年1月末

特集2

磯崎新の最近作—日本・中国・ヨーロッパ・中東—
平成19年2月9日(金)～平成20年1月末

特集1

平成17年度から引き続き、子どもたちに、磯崎建築に興味をもってもらうことを目的として○△□の形に注目しつつ、磯崎新の足跡を紹介した。

特集2

近年、磯崎芸術は、日本国内よりむしろ海外を主舞台として新たな展開を見せており、その活動範囲は中国、ヨーロッパ、中東などに及んでいる。今回は完成模型や部分模型をはじめ、最新のスタディ模型、CGによるビジュアル・イメージ、映像などさまざまなメディアにより、磯崎芸術を紹介した。

【建築模型出品目録】 (特集2)

展示室1 スタディールーム

磯崎関連の書籍・VTRほか

展示室2 日本

北方町生涯学習センター、セラミックパーク MINO

展示室3 中国・東南アジア

北京中央美術学院 美術館、中国国際建築実践展 会議センター、上海証大ヒマラヤ芸術センター、青島桂園、建川博物館聚落 日軍館、ホーチミン・ダイヤモンド・アイランド

展示室4 中東

アル・サーニ邸、アル・ワブラ・ファーム、アル・ワブラ・ファーム フェューチャービル、カタール国立図書館、カタール国立コンベンションセンター、バイルートガーデンズ

展示室5 ヨーロッパ

トリノ・パラホッケー、ミラノ・フィエラ、テサロニキ・メガロン・コンサートホール

展示室6～9

磯崎氏の最近までの制作年表と言説年表、及び代表的な執筆本を展示

7.4. 現代美術作品- 大分市美術館所蔵- 常設展示

1960年代に国内外で活動した芸術家たちの作品を中心に大分市美術館の企画により、60年代ホールにおいて展示を行っている。展示作品は大分市美術館所蔵である。

【展示作品について】

今回は、大分出身の新世代の作家達が、それぞれ独自の視点で平面と空間に向き合う姿を、1970年代から2000年代に制作された作品により紹介した。加えて篠原有司男のオートバイ彫刻をはじめとした、ネオ・ダダゆかりの作品も紹介した。

会期：平成19年2月9日(金)～平成20年1月末 場所：60'sホール

番号	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法
1	久間 清喜	翠	1998	180×90	アクリル・板
2	久間 章江	いきもの	1998	160×160	アクリル・板
3	足利 桂子	ヨハンの昔話	2001	162×162	油彩・キャンバス
4	今永 清玄	破壊者-3	1994	193.9×162.1	油彩・キャンバス
5	渡辺 宏	RAJAの訪問者	1971	194×194	油彩・キャンバス
6	諏訪真理子	薄膜・Film-1	1995	183×76.5×1	薄鉄板・カシュー・黒鉛・ベニヤ
7	山口 正文	彼岸	2002	259×194	アクリル・キャンバス
8	岩尾 善幸	春雷	2003	182×454	アクリル・キャンバス
9	篠原有司男	モーターサイクル・ヴァン・ゴッホ	1991	210×240×90	木・カードボード・アクリル他
10	石松 健男	銀座の吉村益信と進駐軍	1960	38×57	ゼラチンシルバープリント
11	石黒 健治	Dangerに火をつける 吉野辰海2	1960	49.2×38	ゼラチンシルバープリント

7.5. 利用案内

利用時間・料金

開館時間 午前9時から午後10時まで（ただし、3階磯崎新建築展示室は午後6時まで）

休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）。ただし、毎月第1月曜日は開館しその翌日の火曜日が休館。年末年始（12月28日～1月3日）

使用料

	4月・5月・10月・11月料金		冷暖房期間中料金 (左記の月を除く期間)
アートホール (427㎡)	1日 (9時～22時)	9,500円	13,300円
	1時間	1,150円	1,610円
研修室 (79㎡)	1時間	690円	960円
実技室 (77㎡)	1時間	210円	290円
市民ギャラリー (338㎡)	1日 (9時～22時)	7,500円	10,500円
A室 (236㎡)	1日 (9時～22時)	5,250円	7,350円
B室 (102㎡)	1日 (9時～22時)	2,250円	3,150円
磯崎新 建築展示室	観覧無料		

- 受付方法 ●使用日の6カ月前から受付を行う。
 ●ただし、芸術・文化活動以外の会議や研修などは3カ月前から受付を行う。
 ●また、5日以上連続して行う展覧会については、12カ月前から受付を行う。
 ●受付時間は、日曜日、祝日及び休館日を除く日の午前9時から午後5時まで。
 ●空き情報の問い合わせは、午前9時から午後10時まで対応。
 ●電話等による仮押えは不可。
 ●使用料は、使用許可の際に事務室の受付窓口で納入。
 ●大分市公共施設案内・予約システムによる利用は可。

- 交通案内 ・JR大分駅から徒歩10分
 ・バス 大分合同新聞社前下車
 ・車 大分自動車道／大分I.C. から15分

名称・所在地

アートプラザ
 〒870-0046 大分市荷揚町3番31号
 TEL 097-538-5000 FAX 097-538-5060

7.6. 利用状況

(単位：人)

	1F		2F				3F	総利用者数
	ギャラリーA	ギャラリーB	アートホール	研修室	実技室	60'sホール	磯崎新建築 模型展示室	
10年度	17,209	14,532	22,398	8,370	1,937	3,607	7,498	75,551
11年度	12,733	10,707	17,600	4,326	3,280	1,663	5,398	55,707
12年度	19,595	15,979	49,831	3,890	3,450	1,454	7,499	101,698
13年度	16,974	11,674	25,298	5,042	4,329	13,111	7,046	83,474
14年度	20,234	15,972	43,515	5,774	4,180	14,510	6,661	110,846
15年度	31,332	24,909	34,215	6,267	4,587	10,126	4,871	116,307
16年度	36,298	31,276	42,928	9,064	4,505	6,730	6,287	137,088
17年度	35,518	35,125	36,161	9,138	3,846	4,676	6,829	131,293
18年度	37,802	32,415	38,629	8,814	4,254	2,655	13,592	138,162

7.7. アートプラザ条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206221.html

7.8. アートプラザ条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206231.html

7.9. アートプラザ管理規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206241.html